



ウインドタイプ(R404A)

側面据付けで、

天井の低い場所などに最適。



風量アップ。

クーリングファンを含めた構造の変更で、風量アップを実現しました。また、エバポレーターの形状を変更することで、さらに着霜にも強くなりました。

吹出し冷気の整流化。

庫内冷氣吹出口にエアダクトを装備。冷気の整流化で、作業者に直接風が当たりにくくなりました。

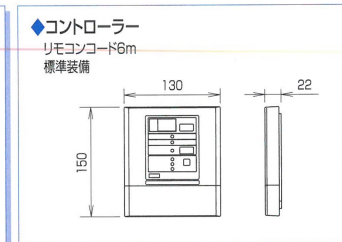
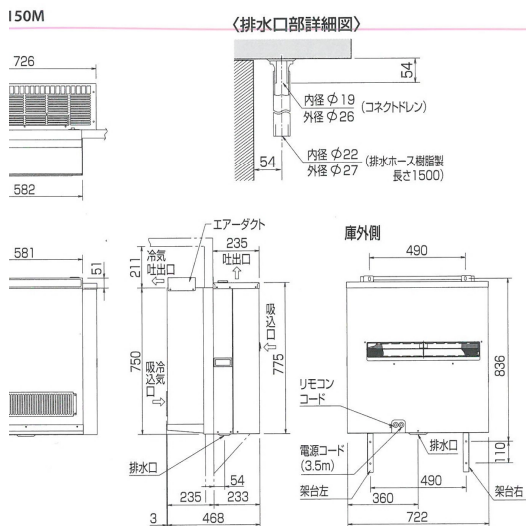
清掃性の向上。

庫内側冷氣吸込口に吸込ガードを取り付けることで、清掃性がさらにアップ。庫外空気吸込口にもフィルターを標準装備しました。

能力一覽表

型 号	庫内温度				
	-5℃	0℃	5℃	10℃	15℃
WV150M	1.250/1.290 W	1.520/1.560 W	1.790/1.830 W	2.060/2.100 W	2.330/2.370 W

黒32℃の場合です。値は50/60Hzで表記しています。



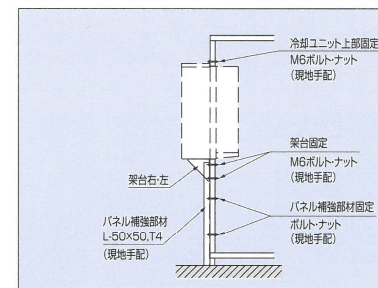
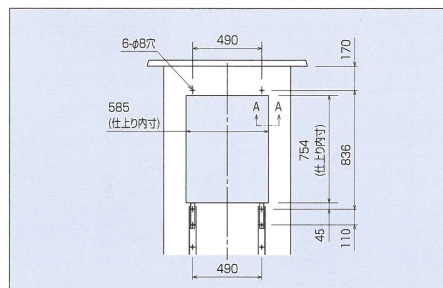
*1 プレハブパネルは社外仕入商品です。

ウインドタイプの工事施工について

① パネルの加工

側板パネルに角穴がない場合には、パネル加工が必要です。

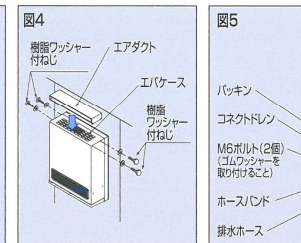
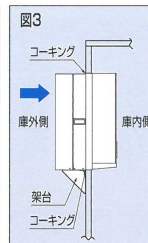
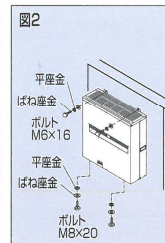
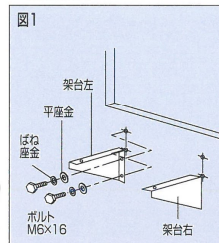
- 1) 側板パネルが製品の重量に十分に耐える構造にしてください。
- 2) 側板パネルの加工を行なう場合には、図の寸法に合わせて行なってください。(図の仕上り内寸は防水処理後の寸法です。)



② 冷却ユニットの取付

- 1) 冷却ユニットから梱包底板を外してください。
 - 2) プレハブ冷蔵庫(冷凍庫)を組み立てた後、側板パネルにボルト(4個)を使用して、架台右・架台左を取付けてください。(図1)
側板パネルが製品重量に耐えられない恐れがある場合は、Lアングル鋼材等で補強してください。(1.パネルの加工欄参照)
 - 3) 冷却ユニットをパネル開口部に庫外側より挿入し、取付けてください。
挿入する場合は、架台の上に静かに載せ、正面からまっすぐに入れてください。極端な前傾姿勢や斜め方向から挿入しますと、入りにくくなります。
 - 4) 冷却ユニット挿入後、ボルトで固定してください。(図2)
 - 5) 冷却ユニット装着後、両側よりコーキングしてください。(図3)
 - 6) エアダクトを庫内側のエバケース天面に、付属の樹脂ワッねじ4本で固定してください。(図4)
 - 7) 最後に冷却ユニット底面にコネクタドレンを取付け、排：とってください。(図5)

注) 冷却ユニットが水平に取付けられていることを確認してください。傾いていほ振動の原因になります。



③ 側板パネルの厚さ

- 冷蔵用冷却ユニットは42～50mmに対応します。

冷却ユニット取扱上の注意

冷却ユニットは正しくお使いいただくため、次の事項をお守りください。

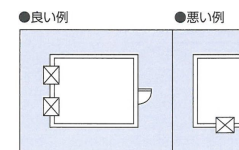
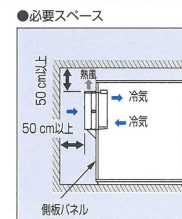
① 据付場所の設定

- 1) 雨や直射日光の当たらない場所に設置してください。
- 2) 熱気からはなれた場所に設置して下さい。また、冷蔵庫が壁に囲まれ、周囲温度が35℃を超える恐れのある場合は換気扇を付けてください。
- 3) ホットクの少ない場所に設置してください。
- 4) 床が丈夫で水平な場所に設置してください。
- 5) 冷却ユニットは扉から離れた位置に据付けてください。
- 6) 日干しの保守点検や、万一方の故障の修理の為、右図のスペースを確保してください。

詳しくは施工説明書を参照してください。

② 冷却ユニットが複数の場合

冷気がエアショートしないように設置場
ください。







067.脚立を利用して天井パネルをのせる



天井パネルをのせる時、少人数の場合、キズ防止の養生用に毛布等を壁パネルに被せておいて施工して下さい











072.天井パネルに開口した組立(例)



6-20

コーチスクリュー 亜鉛めっき 8X50 LW1







077.コーチボルトを仮締め後、全体を均等に
締めていく













〈お客様用〉

日軽プレハブ冷蔵庫・冷凍庫

取扱説明書

保証書在中

この度、
誠にありがとうございます。
プレハブ冷蔵庫・冷凍庫
全に正しくお使いの
前にこの取扱説明書
を必ずお読みください。
いつでもお読みください。

お客さまに必ず
お渡しください

日軽パネルシステム株式会社





日軽パネルシステム

地球にやさしい







083. ドア枠にドアを取付



084. ラッチ受けと固定ノブを取り付けるため
貫通穴をまっすぐにあける

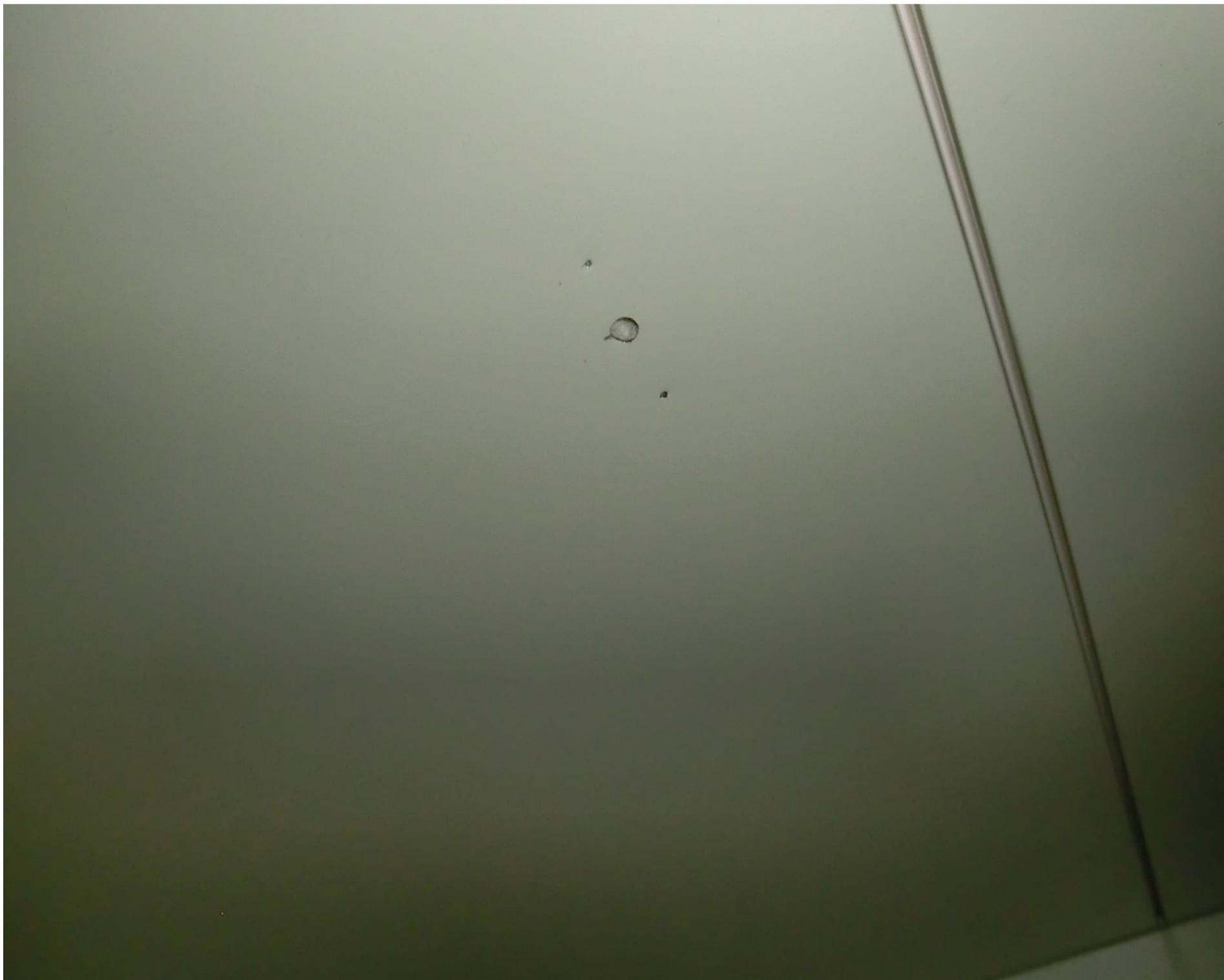




086.扉枠とパネルの取り合い部分を全て
コーキングでシール処理します























日経パネルシステム













